

ひとり親家庭の現状と 支援状況

あなたなりの
支援の仕方、
考えてみませんか



講師

山本 倫子氏

一般社団法人ひとり親家庭福祉会ながさき事務局長

● 講師からのメッセージ ●

私たちは、行政の施策ではカバーできないグレーゾーンの方たちの支援を行っています。地域の課題は地域の助け合う力で支援が出来ると考えています。少しでも私たちの活動が広がり長崎県内どこに引っ越しても同じ支援が受けることが出来るように活動しています。

● プロフィール ●

(やまもとりんこ)

平成元年から社長秘書として勤務したのち、全国規模の販売会社の九州統括となり500名以上の社員の教育・育成に携わる。

平成11年から長崎県社会福祉協議会に入局し地域福祉の推進、県民児協、児童障がい児・者支援、ボランティア、災害担当として従事。家庭裁判所および発達障がい者支援センター「しおさい」と連携し社会復帰プログラムを開発実施。スマトラ沖地震災害時に長崎大学熱帯化学研究所およびユニセフと連携し募金活動を行い、スマトラへ学校を建設。平成18年から公益財団法人さわやか福祉財団のインストラクターとして活動。平成26年から県内の生活支援コーディネーターおよび協議体の設置支援および地域の居場所づくり支援を行う。

平成23年からひとり親家庭福祉会ながさきへ入局し、同時にNPO法人Fineネットワークながさきを設立し、県民ボランティア活動支援センターを指定管理運営。平成24年から長崎公共職業安定所福祉専門ナビゲーターとして勤務し、トリプルワークしながら、一人息子を育てる。

平成28年度から市内2カ所「子ども食堂ながさき」を開所。令和元年10月に食品ロスで貧困を支えるための「つなぐBANK」を設立し、現在延べ2268世帯5795人に対し食料支援を行っている。

また、長崎県内の課題を解決するために令和2年5月に一般財団法人未来基金ながさき設立し、休眠預金の資金分配団体となり、外国人分野、福祉分野、災害分野での課題解決に対して、助成金を出し長崎県内の課題解決の一役を担っている。

年間全国で50件ほどの公演・講義を行っている。



とき 2021年11月25日(木)
18:40～20:10

開催方法 Zoomウェビナー

事前登録が必要です

申込締切 11月21日(日)



参加希望の方は、QRコードから申込みフォームにアクセスのうえ、お申し込みください

※申込みフォームは、長崎県保険医協会HP内にあります
https://www.vidro.gr.jp/youtube_ent/#

- 申込みいただいた方には、11月22日(月)までにURL、ID、パスワードをEメールでお送りします。
- 当日は18時10分に開場しますので、指定のURLからアクセスしてください。

医療と福祉を考える長崎懇談会第31回総会

記念講演終了後 20:10～20:30

一般の方も、お気軽にご参加・ご視聴ください



お問い合わせ先

医療と福祉を考える長崎懇談会

〒850-0056 長崎市恵美須町2-3 フコク生命ビル2階(長崎県保険医協会内)

TEL 095-825-3829 / FAX 095-825-3893

URL <http://www2.nim.co.jp/iryoutofukushi/index.html>

いふくこん

